

ねらい

まとまりのある文章として日記文の内容を読み取る学習を通して、一語一語の意味や一文一文の解釈など、内容の特定部分にとらわれることなく、書き手の伝えようとすることを正確に読み取る力を育成する。

学習指導要領における内容

〔ウ 読むこと〕

(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。

授業アイデア例

〔6〕 次の英文は、メグミ (Megumi) が英語で書いた日記です。メグミの日記を読んで、(1)～(3)の問いに対する答えとして最も適当なものを、ア～エの中からそれぞれ一つ選び、その記号を書きなさい。

July 10

I went to Minami Park with my friend, Nanako, this afternoon. It was sunny.  
 There were a lot of people in the park. We saw an old man there. He was playing the trumpet.  
 The sound was very beautiful, so we listened to his music. He looked at us. He asked, "Do you like music?"  
 I answered, "Yes, I play the trumpet, too, but I have a problem." He asked, "What's that?" I answered,  
 "I started to play the trumpet two years ago, but I can't play it well. So I don't want to play it now."  
 He said, "I started to play it fifty years ago. If you play it for three years, you will be a good player.  
 You'll play it well soon."

When I heard his words, I said to Nanako, "I want to go home to practice the trumpet!"

(1) メグミが、おじいさんと出会ったとき、おじいさんは何をしていましたか。

- ア 公園を清掃していた。
- イ 公園で散歩をしていた。
- ウ 公園でスポーツをしていた。
- エ 公園で楽器の演奏をしていた。

対話場面や登場人物を把握させる。

(2) メグミが、おじいさんに相談したことは何ですか。

- ア 楽器の演奏を2年前に始めたが、他の趣味を見つけたいこと
- イ 楽器の演奏が上手にできないことで、演奏をしたくないこと
- ウ スポーツが上手にできないことで、試合に出場できないこと
- エ スポーツを2年前に始めたが、続けることができないこと

要点となる事柄など大切な部分を  
とらえて的確に読み取らせる。

(3) この日の日記のタイトルとして、ふさわしいものはどれですか。

- ア 「知り合いのおじいさん」
- イ 「公園での演奏会に出演したおじいさん」
- ウ 「私を励ましてくれたおじいさん」
- エ 「ある雨の日に出会ったおじいさん」

書かれた情報を整理して、概要や  
書き手の意図をとらえさせる。

Pre-reading activities

トピックに関する生徒の先行知識を引き出し、スキーマを形成し、教材への興味・関心を高める。

4枚程度のピクチャー・チャートを活用し、教師と生徒間のインタラクションを図りながら、日記文の概要を把握させる。

キーワードや内容を把握するために必要な語彙や表現をフラッシュカード等を用いて導入する。

During-reading activities

特定の情報だけを読み取らせる。

英文全体の概要や内容を把握させる。

読み取る視点を明確にする。


Post-reading activities

True-False や Questions & Answers などを行い、内容理解の確認を行う。

語彙や表現を確認させ、教師がモデル・リーディングを行い、意味のかたまりごとの区切りに着目させる。内容が伝わるように音読をさせる。

日記を読んだ感想や要約文などを英語3文程度で書かせ、発表させる。

授業の展開例

学習過程	生徒の活動 	留意点
1 Start (Greetings)	1 英語で元気よくあいさつをする。 ・ How are you? - I'm fine, thank you. And you?	・ 英語学習の雰囲気をつくる。
2 Warm-up  既習の基本文等を用いて生徒自身のことについて聞く。	2 本時の教材に関わる内容について英問英答を行う。 ・ What music do you like? - I like pop music. ・ Where do you play soccer? - I play it in the park.	・ music や in the park. などの語彙や表現から教材の内容についてスキーマを形成させる。
3 Grasping Task	3 本時のタスク(目標)を確認する。 ・ 「メグミの日記を読み取り、要約文や感想を書こう。」	・ 本時の目標及び学習の流れを把握させる。
4 Oral Interaction  既習の語彙や表現等を用いて英語で質問し、概要を把握させる。	4 教師とオーラル・インタラクションを行い、教材の概要を把握する。 ・ 4枚程度の絵や写真について、教師の英語の質問に回答しながら教材の概要を把握する。	・ 4枚程度の絵や写真を活用し、登場人物や場面などを把握できるようにする。
5 Words & Sentences  ICT等を効果的に活用する。	5 基本的な語彙や表現を確認する。 trumpet, ask(ed), answer(ed), practice, There were a lot of ~, listen(ed) to ~, I have a problem. start(ed) to ~ など	・ キーワードや内容を把握するために必要な語彙や表現をフラッシュカード等を用いて導入する。
6 Silent Reading  特定の情報だけを読み取らせたり、概要や内容を読み取らせたりする。	6 教師の発問を読み取りの視点として、黙読を行う。  <発問の例> Where did Megumi and Nanako see an old man? When did the old man start to play the trumpet? Megumi said to the old man, "I have a problem." Why did she say that?	・ 代名詞や接続詞等に目させ、内容理解を深めさせる。
7 Check of Understanding	7 内容理解の確認を行う。 ・ 教師の質問に答える。	・ True-False や Questions & Answers などを通して、内容理解の確認を行う。
8 Reading Aloud	8 音読を行う。 ・ 意味のかたまりごとの区切りに留意しながら、内容が伝わるように音読を行う。	・ モデル・リーディングを行う。 ・ 内容が伝わるように音読をさせる。
9 Writing Activity	9 日記を読んだ要約文や感想などを英語3文程度で書く。	・ 5W1Hを意識させて、日記の要約文や感想を英語で作成させる。
10 Presentation	10 作成した英文を発表する。	・ グループや全体で多くの生徒に発表する機会を与える。
11 Evaluation	11 授業の感想や反省を述べ合う。	
12 Assignment	12 今後の活動の見通しをもつ。	
13 End (Greetings)	13 英語であいさつをする。	

重点事項(「読むこと」: 大切な部分を正確に読み取ること)

手がかりとなる語彙や表現をヒントとして与えたり、事前に英問英答を行ったりするなど、Pre-reading activities (読む前の活動) の充実を図る必要がある。  
During-reading activities (実際に読む活動) においては、it などの代名詞や and, but, so などの接続詞に留意させ、文と文のつながり、順序や相互の関連などを考えさせる。